

山形県地域公共交通計画 修正箇所

ページ	修正箇所	修正案	理由等
40	表 2 - 1 2 主要移動軸別問題点（市町村別）庄内地域内の鶴岡市⇄酒田市の利用者視点 具体例：酒田南高等学校、くらしのセンターコープ千石、日本海酒田リハビリテーション病院、鶴岡協立病院	具体例：酒田南高等学校、くらしのセンターコープ千石、日本海酒田リハビリテーション病院、鶴岡協立病院	実態に合わせるため
41	図 2 - 1 3 山形県の空港、道路、鉄道の状況	（図の修正）	実態に合わせるため
46	3 - 1 県内地域公共交通の概況	（路線バスに新庄輸送サービス・はながさバスを追加） （タクシーの経常収益の修正、収支概況の追加等）	最新の数値に反映するため
67	3 - 1 - 2 現状のバス等のネットワーク 白鷹町の図	（図の修正）	実態に合わせるため
81	表 3 - 1 0 レンタサイクルの設置状況 白鷹町の記述 普通自転車であれば、長井・赤湯駅へ返却可能。	普通自転車（電動以外）であれば、長井・赤湯駅へ返却可能。	実態に合わせるため
87	表 3 - 1 6 W i - F i 導入済みの路線など	（山形鉄道を追記）	実態に合わせるため
91	③当日予約可能なデマンド交通 白鷹町の備考	「受付 9 : 00 ~ 17 : 00」を追記	白鷹町の申し出により追記
99	表 3 - 1 8 駅のバリアフリー設備の整備状況 フラワー長井線 宮内駅 無人駅 無	宮内駅 無人駅	実態に合わせるため
118	3 - 4 - 1 その他、各地域の特徴的な声（山形県地域公共交通活性化協議会等での意見） 庄内地域 ・庄内病院への移動ニーズが増加しており、市町村間デマンド交通の検討も必要ではと認識（遊佐町）	・日本海総合病院への移動ニーズが増加しており、市町村間デマンド交通の検討も必要ではと認識（遊佐町）	実態に合わせるため

ページ	修正箇所	修正案	理由等
129	<p>【大目標】「移動」全体の利便性向上 目標1 県民・来訪者の「移動」の促進 数値目標2 RESAS の移動実態数値（本県への来訪者数等）（年間） ※RESAS において、14 時時点における滞在人口において、6 月の平日・休日、12 月の平日・休日の 4 日分の平均値</p>	<p>※RESAS における 14 時時点の滞在人口、6 月の平日・休日、12 月の平日・休日の 4 日分の平均値（対象：15 歳以上 80 歳未満）。</p>	<p>実態に合わせて、対象等を追記するため</p>
132	<p>（3）移動の軸となる公共交通事業（鉄道・バス・タクシー）の維持・強化 数値目標1 各モード（バス・タクシー）の県内（県内発着県際サービス含む）運送事業収益（年間） 現況値（R1） バス：30 億 9,462 万 2 千円 ※ 事業収支率の改善については、①タクシー事業においては、事業報告の回収漏れ等により経費が把握できないものもあるため、収支率の算出が不可能であり、②将来的な自動運転の導入も見込まれる中で、人件費が多くを占める経費圧縮よりは、収益向上努力こそが長期持続的な交通事業の維持・強化には望ましく、③短期的な収支率改善目標は、事業者における経費縮減圧力となって、サービス悪化や、特に人件費の抑制につながって人手不足に拍車をかける等、むしろ交通サービスの維持・強化の観点からは望ましくない面も見られるため、本計画の目標としては用いず、収益改善を目標とする。 ※ 路線バス事業者（4 条事業者 - 山交バス、庄内交通、新庄輸送サービス、はながさバス）の収益率は、81.82%（運賃・運賃外収入 3,094,622 千円／経費総額 3,782,283 千円）であるため、参考目標として 83%を設定する。</p>	<p>（3）移動の軸となる公共交通事業（鉄道・バス・タクシー）の維持・強化 数値目標1 各モード（バス・タクシー）の県内（県内発着県際サービス含む）運送事業収益（年間） 現況値（R1） バス：30 億 9,462 万 2 千円 ※ 事業収支率の改善については、①タクシー事業においては、事業報告の回収漏れ等により経費が把握できないものもあるため、収支率の算出が不可能であり、②将来的な自動運転の導入も見込まれる中で、人件費が多くを占める経費圧縮よりは、収益向上努力こそが長期持続的な交通事業の維持・強化には望ましく、また、③短期的な収支率改善目標は、事業者における経費縮減圧力となって、サービス悪化や、特に人件費の抑制につながって人手不足に拍車をかける等、むしろ交通サービスの維持・強化の観点からは望ましくない面も見られるため、本計画の目標としては用いず、収益改善を目標とする。 ※ 路線バス事業者（4 条事業者 - 山交バス、庄内交通、新庄輸送サービス、はながさバス）の収益率（R1 年度）は、81.95%（運賃・運賃外収入 3,102,041 千円／経費総額 3,785,093 千円）であるため、参考目標として 83%を設定する。 タクシー事業者（福祉限定事業者除く）の収益率（R1 年度）は、87.11%（収益 5,665,402 千円／費用 6,503,764 千円）であるため、参考目標として 90%を設定する。</p>	<p>最新の数値に反映するとともに、タクシーの収益の参考目標等を設定するため</p>

ページ	修正箇所	修正案	理由等
133	<施策・事業1-1-2> 内容 (市町村の事業一覧)	(以下を追加するとともに、各市町村の取組みを一部追加・修正) ・ <u>県は、市町村総合交付金の見直し等を通じ、市町村におけるオープンデータを活用した新たな取組みを促進する。</u> (市町村の事業一覧)	実態に合わせるため
136	<施策・事業2-1-2> (市町村の事業一覧)	(各市町村の取組みを一部追加・修正)	実態に合わせるため
138	<施策・事業2-2-1> (市町村の事業一覧)	(以下を追加するとともに、各市町村の取組みを一部追加・修正) ・ <u>県は、市町村総合交付金の見直し等を通じ、市町村における乗換拠点等の整備を促進する。</u>	実態に合わせるため
139	<施策・事業2-2-2> (市町村の事業一覧)	(市町村の取組みを修正)	実態に合わせるため
142	<施策・事業3-1-1> (2) 路線バス	(山交バスの行の路線(千歳公園待合所・下原)を削除)	実態に合わせるため
144	<施策・事業3-1-1> (市町村の事業一覧)	(市町村の取組みを修正)	実態に合わせるため
145	<施策・事業 3-1-4> (市町村の事業一覧)	(市町村の取組みを修正)	実態に合わせるため
146	<施策・事業3-2-1> (市町村の事業一覧)	(市町村の取組みを修正)	実態に合わせるため
148	<施策・事業3-2-3>	(以下を追加するとともに、各市町村の取組みを一部追加・修正) <u>地域内公共交通の利便性を向上させるため、乗用タクシーを活用した新たな取組を実施予定である</u>	実態に合わせるため

ページ	修正箇所	修正案	理由等
157	<p>山形県地域公共交通応報共有基盤の構築・運用ガイドライン(案)</p> <p>※ 本計画における本ガイドライン(別紙及び別表を含む)の位置付けについては、山形県地域公共交通活性化協議会における山形県地域公共交通情報共有基盤の構築・運用の方向性を示すものであり、本ガイドラインの具体的な記載については、R2年度末の計画策定後も引き続き、・・・</p>	<p>※ 本計画における本ガイドライン(別紙及び別表を含む)の位置付けについては、山形県地域公共交通活性化協議会における山形県地域公共交通情報共有基盤の構築・運用の方向性を示すものであり、本ガイドラインの具体的な記載については、G T F S - J P に係る部分を除き、R2年度末の計画策定後も引き続き、・・・</p>	<p>実態に合わせるため</p>